

令和4年度曾於市立財部小学校グランドデザイン

経営基盤

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学校教育法施行規則
- 学習指導要領
- 鹿児島県教育行政施策
- 曾於市教育大綱

学校教育目標

共に学びながら、自律できる子供を育てる
校訓 「強く 正しく 明るく」

経営理念

人権尊重の理念の下、子供一人一人の成長と向き合い、豊かな心を育み、将来よりよく生かぬく力の素地を育む学校を創造する。

めざす子供像

- 主体的に課題に向き合い、表現できる子供
- 礼儀正しく、思いやりのある子供
- 体を鍛え、たくましい子供
- ふるさとを知り、ふるさとに学ぶ子供

めざす学校像

- 安心して学べ、子供の笑顔あふれる学校
- 学力定着が図られ、生きる力を育む学校
- 整理整頓が行き届き、美しく落ち着いた学校
- 地域から信頼され、地域に育まれる学校

めざす教師像

- 豊かな人間性と協調性にあふれる教師
- 使命感と職責感に燃え、自己研鑽する教師
- プロ意識をもち、授業で勝負する教師
- 地域と協働し、地域を愛する教師

経営の重点課題

- 1 新型コロナウイルス感染予防策を徹底し、安全・安心な教育環境と指導体制を構築する。
- 2 授業改善による基礎・基本の確実な定着と思いや考えを表現できる力を育成する。
- 3 教科道徳を核とした横断的・総合的な指導の充実と自他を大切にする人権教育を推進する。
- 4 学校運営協議会の機能化を図るとともに、家庭や地域と連携し、信頼される学校づくりに努める。
- 5 共に学び合う環境を構築し、教職員の専門性と組織力の向上に努める。

努力点と主な具体策

確かな学力

- 1 学習への構えづくり
 - ・財部スタンダードの徹底
 - ・基本的な学習のきまりの定着
- 2 「考え、表現する」授業改善
 - ・音読の位置付け
 - ・共有・協働と振り返り・見届けの実践
 - ・ロイロノート等による個々の思考の把握と活用
- 3 指導法の工夫・改善
 - ・諸調査結果の分析と重点単元設定
 - ・チャレンジタイム・土曜授業での「良問」活用
 - ・ドリルパーク等での習熟度別課題
 - ・教科担任制による指導の深化
- 4 表現の場の工夫・活用
 - ・新聞「若い目」等への投稿
 - ・かわなべ青の俳句への応募
- 5 家庭学習の充実
 - ・学年×10分+20分の継続
 - ・自己を高める自学の実践

豊かな心

- 1 人権同和教育の充実
 - ・気持ちのよいあいさつ、正しい言葉づかいの実践
 - ・人権週間の充実
- 2 心に届く生徒指導の充実
 - ・いじめ、不登校、問題行動等の未然防止、早期発見・対応、事後観察、見逃し0
 - ・情報モラル、リテラシー
- 3 道徳的実践力の育成
 - ・児童が問題意識をもつ道徳の授業実践
 - ・各教科・領域等と関連した実践力の育成
- 4 特別支援教育の充実
 - ・情報共有と全校指導体制の構築
 - ・計画的な就学指導・教育支援
- 5 読書指導の充実
 - ・自身の成長を越える身の丈読書
 - ・推薦図書20冊の全員読破
- 6 地域や自然を生かした体験活動
 - ・生命と向き合う栽培活動
 - ・地域の人材活用、交流活動

健康な体

- 1 健康生活の推進
 - ・検温・手洗い・マスク着用の徹底
 - ・むし歯治療率の向上
- 2 体力の向上
 - ・教科体育の充実(準備運動改善)
 - ・チャレンジかごしまへの取組
 - ・一校一運動(なびの)の継続取組
 - ・運動量の確保(外遊びの推奨)
- 3 教育環境の構築
 - ・心を鍛える清掃活動(教児一体)
 - ・体力づくり指標の掲示(目標・記録・方法等)
- 4 安全指導の充実
 - ・危険予知能力の育成
 - ・校内事故の未然防止(歩行等)
 - ・実効性を高める避難訓練
- 5 家庭との連携
 - ・基本的生活習慣の確立
 - ・早寝早起き朝ごはんの定着
 - ・歩育の推奨
 - ・学校保健委員会の充実
 - ・メディアコントロール